

[014] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9886>

出版情報：中国文学論集. 14, 1985-12-31. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

彙報

○講義題目(昭和五十九年度)

特研 中國文學の諸問題

講義 文選學史

演習 文選李善注

演習 文心雕龍

演習 說文解字段注

講讀 好逑傳

演習 紅樓夢

演習 文明小史

演習 散曲

演習 當代小說研究

演習 元曲

中國語

中國語初步

臨講 中古文學

○卒業論文(昭和五十九年度)

楚辭章句考證

阮籍小論——假面としての放達

(修士) 宮野 直也

とその素顔——

後漢の辭賦觀——班固と王逸の

辭賦觀より見た辭賦文學史

楚辭の探索——神話、歴史と個人

王維の自然詩について

南朝樂府に於ける女性像——漢代

樂府に於ける女性像との比較を

中心として——

△馬氏文通▽における傳統小學の

繼承のしかた——古代漢語文法

研究△I▽——

航鷹——その光と影——

聊齋志異の編述意圖について

——蒲松齡の逃避の在り方——

○中國文藝座談會

第九十回(昭和五十九年五月十三日)

張潔作品の思想的背景と問題點

譚嗣同「仁學」における「性理

テル説」——津田眞道「性理

論」のそれと比較して——

(修士) 田中 順子

(修士) 中村 昌彦

(修士) 張 鈺齡

(學部) 山崎 巧

(學部) 安部 浩子

(學部) 西山 猛

(學部) 平田 順子

(學部) 本村 久美

牧角 悦子

第九十一回（八月五日）

阮籍の處世觀とその龜裂

楚辭「招魂」の民俗學的一考察

——招魂儀式と招魂辭——

第九十二回（九月十六日）

元好問の詩人としての自覺

譚嗣同「仁學」における「エー

テル説”

第九十三回（十二月九日）

龔自珍と己亥雜詩

杜牧の七言絶句について

中國招待訪問で得たもの

第九十四回（昭和六〇年一月二〇日）

中國音律學の問題點

孟浩然の詩の特徴

（特別講演）

唐宋時代の中日交往詩

第九十五回（三月十三日）

楚辭解釋史上における王逸の位置

王逸の注釋態度について

○會員近著

田中 順子

目加田 誠

張 鈺齡

『目加田誠著作集第四卷、中國文學論考』（龍溪書舎、昭和六〇年七月）

高倉 政美

岩佐 昌暉

牧角 悦子

劉 三富

岩永 初代

松浦 崇

浪尾 晶子

安積由紀子

西山 猛

西村 秀人

明木 茂夫

西村 秀人

萬代 憲正

松浦 崇

孫 東臨

安積由紀子

中村 昌彦

劉 三富

宮野 直也

松浦 崇

竹村 則行

安積由紀子

上尾 龍介

西村 秀人

折角 悦子

松浦 崇

昭和三十九年、十二月）

『柳宗元及其非國語』（彌勒出版社、昭和六〇年、九月）

『全三國詩索引』（權歌書房、昭和六〇年九月）

『史記の人物評語』（權歌書房、昭和六〇年九月）

廣島文教女子大學助教

九州大學文學部助手

彙報

九州大學學生教育センタ

九州大學助教

九州大學助教